

総務・法務担当者のための基礎講座 2023 秋の再配信特集

株式会社商事法務が主催するビジネス・ロー・スクールでは、これまで総務・法務ご担当者の基礎力養成に係るセミナーを数多く開催し好評をいただけてきました。このたび、新規配属の方やあらためて基礎を確認したい総務・法務ご担当者に向けて、本年度上期に開催した講座を中心に基礎講座を一挙再配信します。

講座番号	講座名	講師
1	リーガルマインド 法律入門 ～法学未履修の総務・法務ご担当の皆様へ	弥永真生 明治大学会計専門職研究科教授
2	初心者のための企業法務入門～ケーススタディを通じて法律実務を疑似体験～	菅原貴与志 弁護士
3	法務・総務・審査・経理等の 新任担当者のためのビジネス法務の基礎知識	太田大三 弁護士
4	〔重点集中講義〕 総務担当者のための法律知識と法律技術	松本伸也 弁護士
5	基礎から確認 契約業務の実用知識 ～契約書審査・作成のための実務スキル習得を目指し、平易に解説～	堀江泰夫 日鉄ケミカル&マテリアル株式会社
6	契約実務入門 ～基本と個別契約類型で理解を深める～	村田充章 弁護士
7	新任法務担当者のための英文契約入門講座	辻野篤郎 弁護士
8	会社法の体幹を鍛えよう～コーポレート実務をおもしろく、わかりやすく～	倉橋雄作 弁護士
9	実務 登記法入門	鈴木龍介 司法書士
10	法務・審査担当者のための企業会計・税務入門講座 ～企業の「取引」行為を中心に～	染谷英雄 公認会計士・税理士
11	場面で学ぶ 民事訴訟実務の基礎知識	佐藤久文 弁護士

【申込要領】 株式会社商事法務ホームページのセミナー案内画面からお申し込みください。

講座1～11について、講座ごとの個別申込みのほか、3講座・4講座・5講座いずれかのセット（組合せ自由）でお申し込みいただけます。

視聴期間：2023年10月24日（火）～2024年1月11日（木）（個別申込み・セット申込み共通）

申込期限：2023年12月21日（木）まで（個別申込み・セット申込み共通）

3講座セット案内画面⇒



4講座セット案内画面⇒



5講座セット案内画面⇒



【受講料】

- ①個別講座申込み：次面の各講座の概要をご確認ください。
- ②3講座セット：79,200円（税込）
- ③4講座セット：96,800円（税込）
- ④5講座セット：110,000円（税込）

※ ②～④のセットは企業の総務・法務ご担当者のための特別割引価格を設定しています。法律事務所等、企業以外に所属されている方の受講はご遠慮いただきたく、あしからずご了承ください。個別講座の受講制限については、各講座の案内画面（㈱商事法務ホームページ）でご確認ください。

【受講要領】 各講座の収録動画を配信してご視聴いただけます。

受講申込後、3営業日以内に、Eメールで視聴用URLをご連絡いたします。

URLご連絡後は、配信期間内であれば、いつでも、また何回でも繰り返しご視聴いただけます。

また、各講座の動画はお申込者に限りご視聴いただけます。視聴用URLの共有はご遠慮ください。

申込要領・注意事項

- 必ずお申込前に、株式会社商事法務ホームページのセミナー案内画面上の「WEBセミナーの推奨環境・受講方法」、「WEB配信ご利用の注意事項」をご覧のうえ、「テスト動画」にて視聴可能であることをご確認ください。
- 受講のお申込みは、株式会社商事法務ホームページのセミナー案内画面からお申し込みください。お申込みの受付後、請求書を郵送いたします。
- 受講料は、ご送付する請求書に従って、お振り込みください。特にお申出のない限り、銀行の受領証をもって領収証にかえさせていただきます。なお、「振込手数料」等は、ご負担くださいますようお願いいたします。
- お申込時に登録いただいた個人情報は、株式会社商事法務の「個人情報保護方針」に従って適切に取り扱います。
- 受講申込者が反社会的勢力であることが判明した場合には、受講をお断りいたします。
- 講義内容等または主催者の都合により、受講資格を制限させていただき、受講のお申込みをお受けできない場合があります。

各講座の概要

講座1 リーガルマインド 法律入門 ～法学未履修の総務・法務ご担当の皆様へ [再配信]

〔概要〕体系的に法律を学んだ経験のない総務・法務担当者を対象に、身近な素材や最近の時事問題を例に、雑多な情報から法的に重要なポイントを見極めるために必要な「考え方」を涵養していただきます。

〔講義時間〕約3時間 〔個別申込受講料〕33,000円(税込) 本講の個別募集案内画面⇒

〔講師〕弥永真生 明治大学会計専門職研究科教授

1961年生まれ、明治大学政治経済学部卒業(在学中、不動産鑑定士2次試験、公認会計士2次試験に合格)、東京大学法学部卒業(在学中、司法試験、公認会計士3次試験に合格)後、東京大学法学部助手等を経て筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授(～2021年3月)。2021年4月より現職。新司法試験委員、公認会計士試験委員を歴任。著書として、『リーガルマインド会社法 [第15版]』(有斐閣、2021年)、『リーガルマインド手形法・小切手法』(有斐閣、2018年)、『リーガルマインド商法総論・商行為法』(有斐閣、2019年)、『法律学習マニュアル [第4版]』(有斐閣、2016年)、『コンメンタール会社法施行規則・電子公告規則 [第3版]』(商事法務、2021年)、『コンメンタール会社計算規則・商法施行規則 [第4版]』(商事法務、2022年)

■本講は、2022年3月28日～2022年6月28日に配信したセミナーの再配信です(収録:2022年3月)



講座2 初心者のための企業法務入門 ～ケーススタディを通じて法律実務を疑似体験～ [再配信]

〔概要〕企業法務についての入門的知識の整理・習得を必要とする方＝初心者を対象として、企業法務の目的・対象・機能・組織など実務のフレームワークを総合的に学んでいただくための基礎研修プログラム。講義前半では、個別専門分野の法律知識を習得する前段階に学んでいただきたい「企業法務総論」として解説し、後半は、多様なケーススタディを通じて法律実務を疑似体験していただきます。

〔講義時間〕約4時間 〔個別申込受講料〕38,500円(税込) 本講の個別募集案内画面⇒

〔講師〕菅原貴与志 弁護士(弁護士法人小林総合法律事務所)

慶應義塾大学法学部・経済学部卒業後、全日空(現ANAホールディングス)入社。法務部等を経て弁護士登録、2014年より法務省法制審議会商法部会委員。現在、弁護士、慶應義塾大学特任教授、東京弁護士会 会社法部 部長。

主要著書:『企業法務入門20講』、『会社法入門20講』(以上、勁草書房)、『新しい会社法の知識』(商事法務)、『詳論 個人情報保護法と企業法務』(民事法研究会)、『不正競争防止の法実務』(編著・三協法規)、『内部統制の理論と実践』、『金融商品取引法実務ハンドブック』(以上、編著・財経詳報社)。

最新論文:「社外取締役の研究」慶應法学 46号、「2020年個人情報保護法改正の検討課題」慶應法学 47号。

■本講は、2023年4月19日～2023年6月19日に配信したセミナーの再配信です(収録:2023年4月)



講座3 法務・総務・審査・経理等の新任担当者のためのビジネス法務の基礎知識 [再配信]

〔概要〕法務、総務、審査、経理等管理部門のご担当者が、常日頃、様々な法律ないし法律問題に直面しつつ、各部門の業務を的確に進めていくために、最低限知っておきたい基本的なビジネス法務の知識について、近時の法改正等の動向等も含め、なるべく広範囲にわたって、実務に即して具体的に分かりやすく解説します。

〔講義時間〕約5時間 〔個別申込受講料〕44,000円(税込) 本講の個別募集案内画面⇒

〔講師〕太田大三 弁護士(丸の内総合法律事務所)

平成3年私立武蔵高等学校卒。平成8年東京大学経済学部経済学科卒。平成8年司法試験合格。平成9年東京大学経済学部経営学科卒。平成11年司法修習終了(51期)。平成11年弁護士登録。平成15年経済産業省特許庁法制専門官。平成18年弁理士登録。平成24年マークテック株式会社監査役。平成26年ジークライト株式会社社外取締役。令和元年株式会社デコルテ・ホールディングス社外監査役(現任)

■本講は、2023年5月15日～2023年7月18日に配信したセミナーの再配信です(収録:2023年4月)



講座4 [重点集中講義] 総務担当者のための法律知識と法律技術 [再配信]

〔概要〕総務部門のご担当者が日常業務を的確に遂行していくうえで必要不可欠の法律知識とその効果的な活用方法(法律技術)について、具体的場面を想定しながら、事例を交えて平易に解説します。

〔講義時間〕約5時間 〔個別申込受講料〕38,500円(税込) 本講の個別募集案内画面⇒

〔講師〕松本伸也 弁護士(丸の内総合法律事務所)

昭和57年早稲田大学法学部卒、昭和59年司法試験合格、昭和62年司法修習修了(39期)、同年弁護士登録、平成13年(株)インプレスホールディングス社外監査役(現任)、平成17年～20年最高裁判所司法研修所 民事弁護教官、平成19年澁澤倉庫(株)社外取締役(現任)、平成21年～23年新司法試験考査委員(民法)、平成23年司法試験予備試験考査委員、同年公益財団法人キリン福祉財団理事(現任)、平成25年大太平洋金属(株)社外取締役(現任)

■本講は、2023年5月29日～2023年7月31日に配信したセミナーの再配信です(収録:2023年5月)



講座5 基礎から確認 契約業務の実用知識 ～契約書審査・作成のための実務スキル習得を目指し、平易に解説～ [再配信]

〔概要〕「基本に沿った」契約業務に必要な各種の実用知識を、担当者の皆様が短時間のうちに効率的に学んでいただくことができるよう、実用本位の立場から、契約業務経験の浅い担当者にもわかりやすく、豊富な実例を用いながら平易かつ実務的な観点で解説します。

〔講義時間〕 約4時間 〔個別申込受講料〕 38,500円(税込)

本講の個別募集案内画面⇒



〔講師〕 堀江泰夫 日鉄ケミカル&マテリアル株式会社 法務部シニア管理職
司法書士(東京司法書士会) 日本大学法学部非常勤講師

1983年早稲田大学法学部卒業、同年(株)リクルートコンピュータプリント入社。1989年司法書士試験合格、翌年(株)西友に入社し、法務部で10年間、株式業務、契約業務、債権回収業務、訴訟対応、M&A業務等を担当。その後、(株)ベルシステム24、(株)ドコモAOL、日本調剤(株)の各社法務部門を経て、2005年9月に新日鉄化学(株)(2018年10月1日付で日鉄ケミカル&マテリアル(株)に商号変更)に入社し、現在に至る。2005年3月司法書士登録(東京司法書士会)。

日本大学法学部非常勤講師(2010年4月～)、日本組織内司法書士協会会長(2013年8月～2017年8月。現在同協会顧問)。

■サブテキストとして、講師の著書『契約業務の実用知識 [第2版]』(2017年9月、商事法務発行)を無償贈呈します。

■本講は、2023年4月18日～2023年6月19日に配信したセミナーの再配信です(収録:2023年4月)

講座6 契約実務入門 [全4講] ～基本と個別契約類型で理解を深める～ [再配信]

〔概要〕初めて契約業務に携わることとなった担当者を対象として、あらゆる契約形態に共通する基本事項を確認するとともに、それを土台に、個別の契約類型について理解を深める構成で解説します。

〔講義時間〕 約3時間 〔個別申込受講料〕 38,500円(税込)

本講の個別募集案内画面⇒



〔講師〕 村田充章 弁護士(弁護士法人英知法律事務所)

同志社大学法学部卒業後、2008年弁護士法人英知法律事務所入所。現在同事務所パートナー弁護士。専門分野は、企業の賠償責任保険法務、契約関係法務、交通事故関係法務、労働関係法務、その他企業法務全般。著作として、「Q & A 個人情報保護法の法律相談」(共著)、「『Q & A』で明らかになった改正個人情報保護法対応の重要ポイント」、「違法とまらないネットライフ」(共著)。

■本講は、2021年および2022年に収録した講義の再配信となります。

講座7 新任法務担当者のための英文契約入門講座 [再配信]

〔概要〕英文契約のドラフティングを行うために、必要となる基礎的知識を効果的に学習できるように設計された入門講座。ドラフティングのための基礎的知識だけでなく、自社に有利な契約条件への修正方法などについても具体例を用いて解説。英語による会話力やライティングスキルを向上させるための方法や習慣なども紹介します。

〔講義時間〕 約3時間 〔個別申込受講料〕 33,000円(税込)

本講の個別募集案内画面⇒



〔講師〕 辻野篤郎 弁護士(あしたの獅子法律事務所)

司法試験合格後、大手メーカーに法務担当者として就職。同社にて、国際仲裁、M&A、特許ライセンス、金融法務、グローバルコンプライアンス体制の構築、プロスポーツビジネスなど、国内外の様々な法務業務を経験。その後、名門法律事務所に入所し、地方自治体、大手メーカー、製薬企業、中小企業、ベンチャー企業等への法的助言や英文契約を含む各種契約書の作成支援、企業間取引紛争など幅広い業務を担当。大手メーカーの海外法務担当者として、英文契約の審査業務に従事していた経験を活かし、企業目線に立った戦略的な契約条件の提案や、交渉を有利に進めるための助言、英文契約に関する企業向けの研修や指導も得意としています。2021年に「あしたの獅子法律事務所」を設立し、現在は同所の代表弁護士として活躍中。日英バイリンガル(TOEIC 990点)。

■本講は、2023年8月3日～2023年10月3日に配信したセミナーの再配信です(収録:2023年7月)

講座8 会社法の体幹を鍛えよう〔全2講〕～コーポレート実務をおもしろく、わかりやすく～〔再配信〕

〔概要〕コーポレート実務をより面白く、よりやりがいのあるものと感じていただけるよう、会社法の基本に立ち返りながら、現在起きているさまざまな事象を整理し、条文・判例・裁判例を取り上げながらわかりやすく解説します。

〔講義時間〕約4時間 〔個別申込受講料〕38,500円(税込)

本講の個別募集案内画面⇒



〔講師〕倉橋雄作 弁護士(倉橋法律事務所)

2004年東京大学法学部卒業、06年東京大学法科大学院修了、07年に弁護士登録。13年にオックスフォード大学修士修了(Law and Finance)。中村・角田・松本法律事務所を経て、23年4月に倉橋法律事務所を開設。主な著作として、『コーポレートガバナンス・コードの読み方・考え方(第3版)』(共著、商事法務、2021年)、『取締役会実効性評価の実務』(商事法務、2016年)、『執行役員の実務』(商事法務、2018年)、「平時と有事のリスクマネジメント(上)(下)」(旬刊商事法務2191号・2192号)、「Board3.0議論の本質」(旬刊商事法務2293号)等多数。

■本講は、2022年11月8日～2023年1月17日に配信したセミナーの再配信です(収録:2022年10月)

講座9 実務登記法入門〔全2回〕〔再配信〕

〔概要〕さまざまな場面で登場する重要かつ不可欠な手続きである登記を、実務に即したかたちで、基礎的事項から整理しつつ、多くの事例や記載例を用いわかりやすく解説します。

〔講義時間〕約6時間 〔個別申込受講料〕38,500円(税込)

本講の個別募集案内画面⇒



〔講師〕鈴木龍介 司法書士(司法書士法人鈴木事務所)

現在、日本司法書士会連合会 副会長、リスクモンスター株式会社(東証スタンダード上場)社外取締役、慶應義塾大学法科大学院非常勤講師、立教大学大学院法学研究科兼任講師、日本登記法学会 理事。

著書:『新訂版 議事録作成の実務と実践』(第一法規)、『登記法入門—実務の道しるべ』(商事法務)、『「事業承継法」入門』(中央経済社)、『実務に活かす判例登記法』(金融財政事情研究会)ほか多数。

■本講は、2023年7月18日～2023年9月19日に配信したセミナーの再配信です(収録:2023年5月・6月)

講座10 法務・審査担当者のための企業会計・税務入門講座～企業の「取引」行為を中心に～〔再配信〕

〔概要〕決算書の基本的な構造や会計上の「取引」の概念を整理したうえで、企業の法務・審査部門が理解しておきたい会計・税務のポイント(不適切会計と粉飾決算の違い)、契約書審査の場面で見落としがちな税制の実務(法人税・消費税・印紙税・源泉所得税)、また課税に関する税務当局の考え方等について、業務委託契約書や株式譲渡契約書、合併契約書、消費税のインボイス制度など、具体的な事例をいくつか交えながら、基礎概念をわかりやすく解説します。

〔講義時間〕約3時間 〔個別申込受講料〕33,000円(税込)

本講の個別募集案内画面⇒



〔講師〕染谷英雄 公認会計士・税理士(つばさ税理士法人)

1987年公認会計士第2次試験合格、監査法人朝日新和会計社(現有限責任あずさ監査法人)に入社し、会計監査および株式公開支援業務に従事。1991年公認会計士登録。2001年9月税理士登録。2007年9月つばさ税理士法人設立。主に上場会社の親会社、上場会社、同グループ会社の税務会計業務に従事している。

著書に、『法人税法を初歩から学ぶ』(中央経済社)、『海外事業を成功に導く経理・財務の教科書』(共著:中央経済社)、『簿記と財務諸表の基礎』(経済法令研究会)他、執筆多数あり。

■本講は、2023年4月14日～2023年6月14日に配信したセミナーの再配信です(収録:2023年4月)

講座11 場面で学ぶ 民事訴訟実務の基礎知識〔再配信〕

〔概要〕企業の担当者が知っておくべき民事訴訟に関する基礎知識について、ADR(裁判外紛争解決手続)や通常訴訟以外の各種手続(保全、執行、非訟)についても触れながら、裁判官の経歴もある講師が様々な視点からわかりやすく解説します。

〔講義時間〕約3時間 〔個別申込受講料〕33,000円(税込)

本講の個別募集案内画面⇒



〔講師〕佐藤久文 弁護士(外苑法律事務所)

裁判官として民事訴訟、労働関係訴訟等の裁判を担当した経験を活かして、企業間取引に関する訴訟・紛争の解決並びに人事労務問題の紛争解決に取り組んでいる。『人事労務の法律問題 対応の指針と手順〔第2版〕』(2021年、商事法務)、『訴訟弁護士入門 民事事件の受任から解決まで』(2018年、中央経済社)、『訴訟の技能—会社訴訟・知財訴訟の現場から』(2015年、商事法務)など数多くの書籍も執筆している。

■本講は、2023年7月28日～2023年9月28日に配信したセミナーの再配信です(収録:2023年7月)